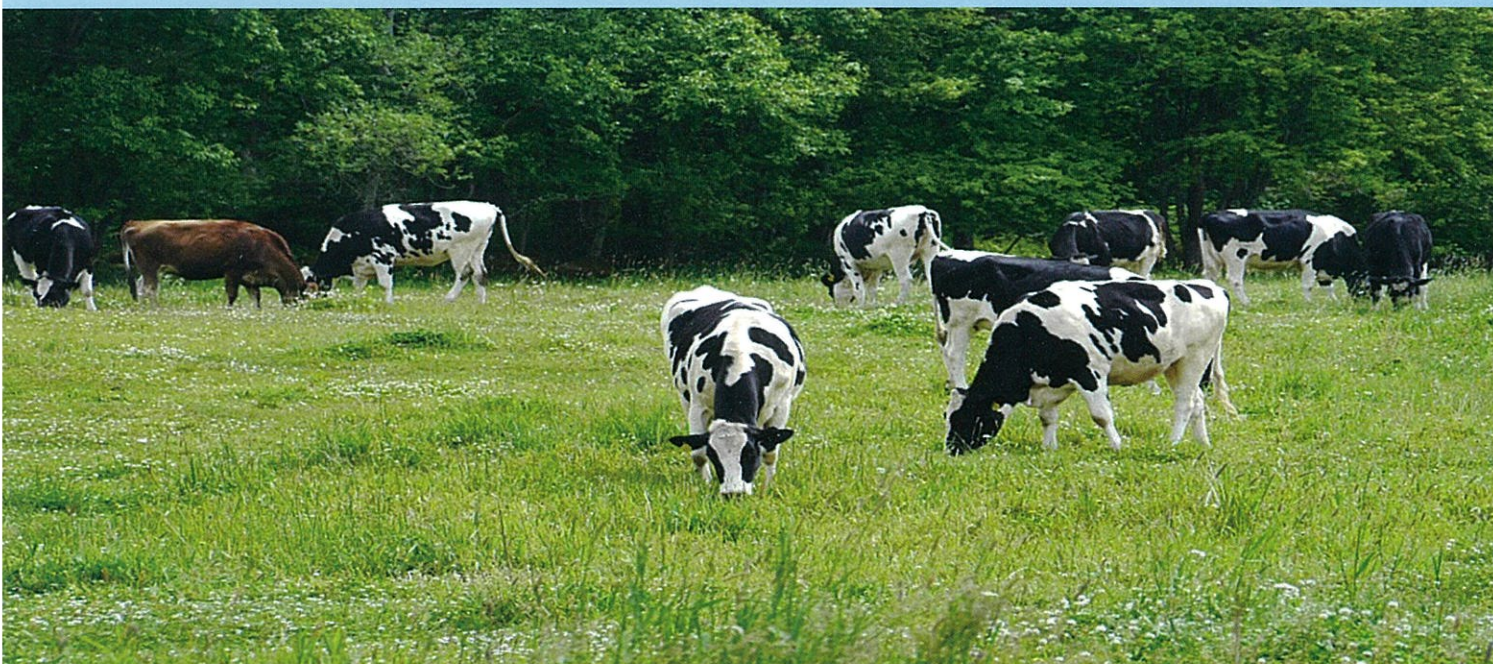




日本中央競馬会
特別振興資金助成事業

牛飼養農家の皆様へ

地方病性牛白血病(EBL)の 発生・拡大防止に向けて



平成26年2月

家畜衛生対策推進協議会

地方病性牛白血病(EBL)とは

- 白血球が腫瘍化する「牛白血病」の一種で、牛白血病ウイルス(BLV)の感染によって引き起こされます。

(BLVが人に感染することはありません。)

- BLV感染牛は**生涯ウイルスを持ち続け、新たな感染源**となります。
- 牛白血病は、家畜伝染病予防法の**届出伝染病**に指定されています。
- 牛白血病が疑われる場合は、最寄の家畜保健衛生所に相談して下さい。

地方病性牛白血病(EBL)の特徴

- ワクチンや治療法は今のところありません。**
- 発症すると下の写真のような症状がみられます。しかし、見た目には異常がなく、と畜場の検査で初めてEBLと診断される牛も少なくありません。
- と畜場で見つかった場合は**全部廃棄**されますので、経済的に大きな損失になります。



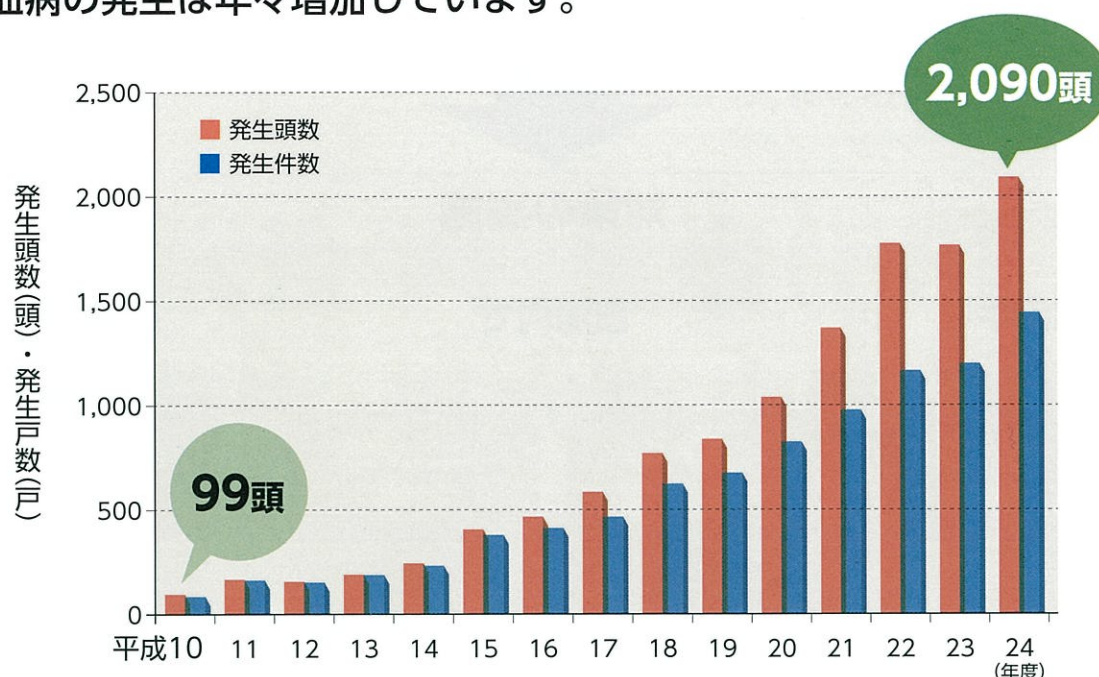
- 元氣、食欲が減少し痩せる。
- 下痢や便秘が続く。
- 首の付け根などのリンパ節が腫大する(白矢頭)。
- 直腸検査で腫大したリンパ節に触れる。



- 腫瘍に押し出され、眼球が突出する。

牛白血病の発生状況

牛白血病の発生は年々増加しています。



牛白血病発生報告数(家畜衛生統計より集計)

牛白血病ウイルス(BLV)の感染状況

- 全国の牛の**35%**がBLVに感染しており(平成21~23年度 農林水産省調べ)、ウイルスが全国に広まっていることが分かってきました。地方病性牛白血病(EBL)を発症するのは、BLV感染牛のうちの数%のみですが、EBLを減らすためには、BLVの感染を防ぐことが重要です。

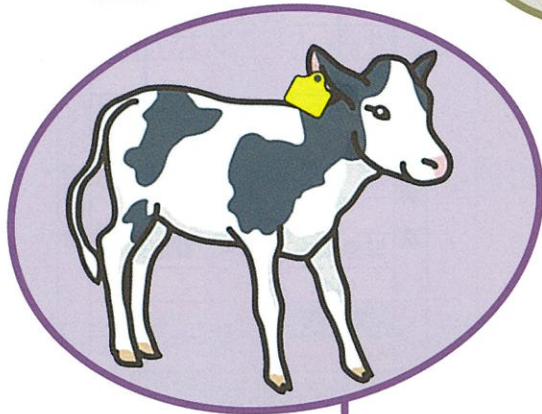
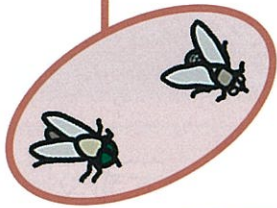
牛白血病ウイルス(BLV)の感染経路

- BLVは、感染牛の**血液**や**乳汁**に含まれています。したがって、感染を防止するためには、感染していない牛がこれらに接触しないようにすることが重要です。また、少数ですが**子宮内感染**も起こります。

感染を防ぐための飼養衛生管理ポイント

吸血昆虫

- 牛舎にネットを設置
- 忌避剤（ペルメトリン乳剤等）の使用
- アブトラップの活用

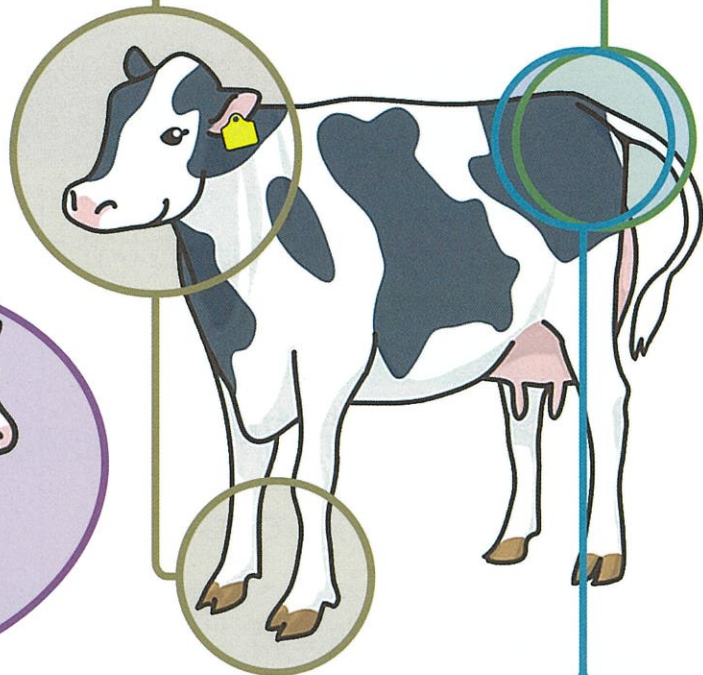


除角・削蹄 耳標・鼻環取付

- 確実な止血
- 使用した器具の洗浄とその後の消毒
- 感染していない牛から実施

直腸検査

- 直腸検査は1頭ごとに手袋を交換
- エコープローブもカバーで覆い交換
- 感染していない牛から実施



牛の配置

- 感染牛群と感染していない牛群を離して飼育
- 感染牛群と感染していない牛群の間に空房やネット等の仕切りを設置

初乳

- 感染していない牛の初乳または初乳製剤を給与
- 感染牛の初乳は、60℃で30分間加温または一度完全に凍結

作業順序 注射

- 搾乳など、牛に接触する作業は感染していない牛から実施
- 注射は1頭1針

分娩

- 分娩房を設置し他の牛と隔離
- 分娩後、分娩房の洗浄・消毒を徹底
- 感染していない牛から後継牛を生産

ネットを使用した吸血昆虫対策の例

岩手県畜産課提供



牛舎の周囲にネットを設置
(農場への侵入防止)



牛舎の内部にネットを設置
(感染牛から感染していない牛への移動を阻害)

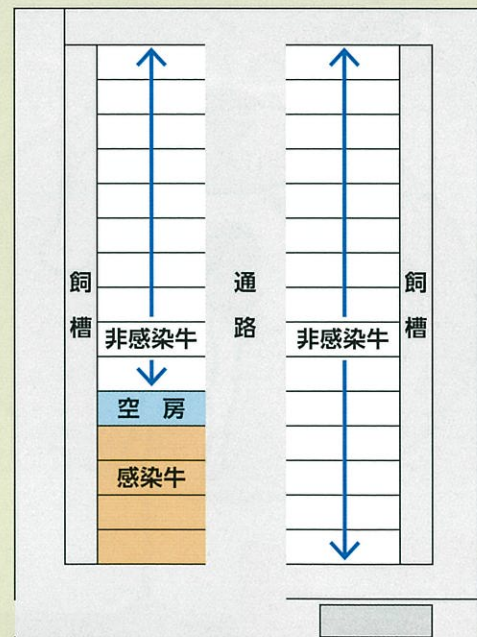
清浄化達成事例の紹介(富山県の酪農場)

農場の概要

- 1畜舎(約15m×30m)に約25頭飼養
- 繋ぎ飼育(対尻式)

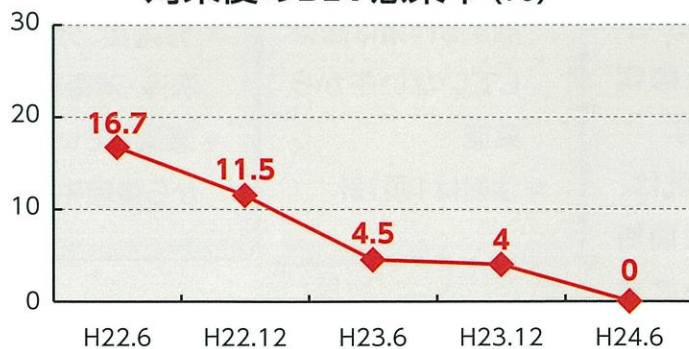
対策の概要

- ① 感染牛と感染していない牛を分離飼育
- ② BLVに感染していない牛の導入
導入元に検査を求め、感染していない牛のみ導入
- ③ これまでの感染防止対策の徹底
 - 注射針の1頭1針
 - 1頭ごとに直検手袋の交換
 - 耳標、鼻環装着器具等の消毒
 - 感染牛から後継牛を取らない



農場見取り図(感染牛と非感染牛の間に空房)

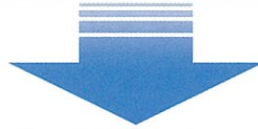
対策後のBLV感染率(%)



対策の実施により、新たな感染牛は見られず、すでに感染していた牛の死亡と淘汰により感染率が低下し、3年間で清浄化を達成した。

清浄化に向けた取組み手順

農場の全頭検査(感染牛の把握)



対策の実施

感染牛を
入れない

導入元での
BLV検査

農場内で
広げない

分離飼育
作業順序

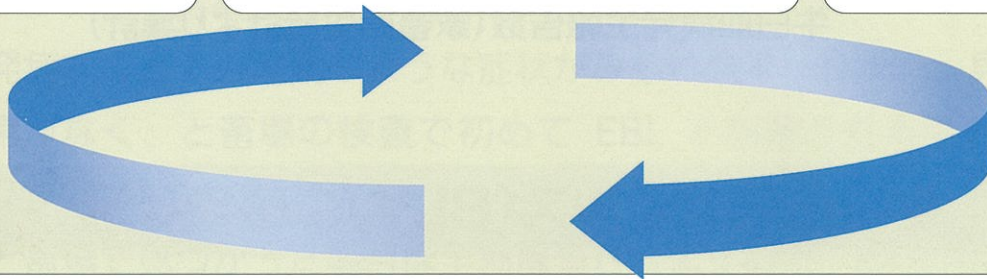
吸血昆虫
対策

初乳・分娩
対策

除角・削蹄
直検・注射

感染牛を
減らす

計画的な
淘汰



定期的な清浄性確認検査

導入した牛

感染していない牛

生まれた子牛



農場の清浄化

家畜保健衛生所の指導のもと
効果的な牛白血病対策を行いましょう

事務局：公益社団法人中央畜産会 衛生指導部

〒101-0021 東京都千代田区外神田2-16-2 第2ディーアイシービル9階

TEL. 03(6206)0832 FAX. 03(3256)9311

E-mail: eisei@sec.lin.gr.jp